

## 小3国語 出題のねらいと対策

### 1 漢字の読みとり 98.8%

**ねらい**：漢字の正しい読みができるかを問う。

**分析と対策**：漢字を覚えるときには、音読みと訓読み、その送りがなを覚え、漢字の意味とその意味の熟語を合わせて覚えましょう。

### 2 漢字の書きとり 83.8%

**ねらい**：漢字の正しい書きができるかを問う。

**分析と対策**：とめやはね、はらいに注意して、ていねいに書きましょう。

### 3 国語辞典の使い方 60.8%

**ねらい**：国語辞典の見出し語の順番や、具体的なことばの並び順についての理解を問う。

**分析と対策**：国語辞典では、五十音順にことばが並んでいます。第一音が同じ場合は、第二音が五十音順に並んでいます。また、濁音は清音のあとに並ぶことや、拗音・促音は、それぞれ「や・ゆ・よ」「つ」のあとに並ぶことを確認しましょう。ほかにも、「ノート」などの長音をふくむことばは、「のおと」と言いかえて考えることにも注意します。

### 4 反対の意味のことば 90.0%

**ねらい**：反対の意味をもつことばの組み合わせを理解しているかを問う。

**分析と対策**：反対の意味をもつことばは、二つを組にして覚えましょう。また、「やわらかい」と「やわらかくない」というような、「ない」を用いた反対語を答えたり、「あたたかい」と「さめた」のような、ことばが対応しない反対語を答えたりしないよう気をつけましょう。

### 5 にた意味のことば 93.3%

**ねらい**：にた意味をもつことばの組み合わせを理解しているかを問う。

**分析と対策**：——線部のことばとおきかえてみて、意味がかわらないものを選びます。「きめる」「さだめる」で「決定」のように、にた意味のことばの組み合わせで、一つの熟語にすることが出来るものも参考になります。

### 6 物語の読みとり 46.6%

**ねらい**：場面を正しくつかみ、できごとや理由、気持ちが読みとれるかを問う。

**分析と対策**：おじいさんがひとりで茶つみをしているのを見かけた和史は、気のどくになって手つだいをすることを申し出ました。おじいさんと和史の会話を中心に話は展開します。(2)①と(5)は和史の気持ちを読みとる問題です。物語では、気持ちを表すことばに注目して読むとよいでしょう。

### 7 説明文の読みとり 41.1%

**ねらい**：文脈を理解し、話の内容を的確に読みとれるかを問う。

**分析と対策**：スズメの水浴び、雪浴びについて書かれた説明文です。鳥が水浴びをする目的や、水浴びをどこでどのようにするのかということをしていねいに読みとりましょう。また、後半ではスズメがどうして砂浴びもするのかということの問題提起して、その理由を説明しています。(1)と(3)は水浴びについて、(2)と(4)は砂浴びについての問題です。どちらの説明をしているのかに注意しながら、本文を読みましょう。

全体の平均点は 59.1 点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。  
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。